

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	第4670102534号
法人名	有限会社 いこいの広場
事業所名	グループホームいこいの広場
所在地	鹿児島県鹿児島市坂之上四丁目4番33号 (電話) 099-210-8230
自己評価作成日	平成22年11月2日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://kaken-shakyo.jp/kohyo
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま 福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成22年11月17日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

入居者の皆様が、家庭的な雰囲気の中で過ごして頂けるように、ゆっくりとした環境の中で毎日の生活を共に送られています。広間には入居者の皆様がゆっくり過ごして頂けるようにソファと畳の空間があり、限られた空間を最大限に活かした作りになっています。また入居者様の居室、食堂、広間から直接ベランダに出る事が出来るので、暖かい時はベランダに出て、共に日光浴をしたり、お茶を飲んだり、入居者様と職員が一緒になって楽しく過ごす時間を少しでも長く持てるようにしています。またベランダには「いこいの野菜畑」があり、野菜作りを楽しまれたりと四季を通して活用でき、車椅子の入居者様も野菜作りにすぐ参加できるように配慮しています。手作りの表札、広間の大きなカレンダーなど、施設を感じさせない、家庭的な雰囲気を持ったグループホームになっています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・近隣住民の暮らしぶりや季節感に触れる機会の多い環境に立地しているため、地域住民の一員としての関わりが深く、地域に支えられているホームである。
- ・地区の複数事業所との連携事業に加入しており、定期的に勉強会に参加して職員の資質向上に努めている。
- ・利用者の情報収集が業務日誌や介護計画などで詳細に記録され、きめ細やかなケアがされている。
- ・「いこいの野菜畑」の菜園作りに、車椅子でも作業ができるように工夫され、気配りが行き届き、利用者に喜ばれている。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	管理者と職員が共に理念を頭に置きながら、入居者様と接し、支援している	利用者が家族と地域の人達との深い絆を結べるように支えるとした理念を開設時に職員の意見を集約して作り上げている。管理者は常に勉強会や申し送り時に理念をケアの指針として語っている。職員は理念を共有しながら日々のケアに活かしている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一人として日常的に交流している	町内会に加入し、夏祭りやその他町内会の行事に参加し交流している	町内会に加入し、職員が町内会役員を務め、地域行事に関わっている。高齢者介護の講話をしたり、ホーム行事に保育園・幼稚園・小学校の子ども達や地域住民のボランティア訪問などがあり、より良い関係を築いている。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	町内会の集まりの時など、近隣の方々と意見交換を行っている。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議では、外部からの声を真摯に受け止め、それをサービス向上の為に活かしている	会議は定期的に行われている。災害時の協力体制や防災機器の設置、地域の情報提供、行事参加の呼びかけなど、貴重な意見が出されており、会議を通じて地域との連携が図られている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる。</p>	<p>鹿児島市からの案内がある時以外にも、定期的に担当者と話をしたりと常日頃から協力関係を築いている</p>	<p>市の担当者とホームの運営や介護サービスの制度について相談している。介護相談員の受け入れを行ったり、市主催の研修会に参加する等、連携を深めている。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>禁止の対象となる具体的な行為を職員全員が理解している。また、日中玄関を施錠する事の弊害を理解している。</p>	<p>定期的に身体拘束廃止委員会の開催や職員会議での研修、地区の複数事業所と「禁止となる具体的な行為」を確認し合っている。日中、玄関に施錠をせず、利用者は拘束のない自由な暮らしを行っている。</p>	
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>研修や学習会など学ぶ機会があり、職員全員が虐待に対して常に注意を払い、入居者様を支援している</p>		
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<p>制度が理解出来るように話し合いを持ち取り組んでいる。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>様々な契約時など、十分に話を伺い、理解納得を頂いた上で契約を行っている</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>運営推進会議などを通して、入居者様やご家族が意見・要望を表せる機会がある。</p>	<p>月次報告時や来訪時の会話から収集した意見を相談受付表に記録し、共有しながら対応に努めている。また利用者の要望等は傾聴や言葉かけに心がけて、希望に応えられる様に支援し運営に反映させている。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>職員会議などで、職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映されている</p>	<p>管理者は職員と話し合う場を設けており、意見や要望等が気軽に出されている。業務体制・資格取得・利用者のプラン作成等に職員の意見が反映されている。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>各個人の能力に応じ、働き甲斐がある職場づくりや環境を整え、職員と管理者が気軽に話しが出来る環境を整えている</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>一人一人の力量に応じながら、研修を受けられるように取り組んでいる。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>定期的に協同で複数事業所と学習会（研修会）を行い、サービス向上のため交流を持ち取り組んでいる。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	<p>入居者様本人が安心してサービスを受けて頂ける様に、しっかりと訴えを傾聴し関係づくりに取り組んでいる</p>		
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<p>ご家族と十分な信頼関係が築けるように、話をしっかりと伺いながら取り組んでいる</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>本人やご家族に話を伺いながら、今一番必要なサービスは何かを見極め対応している</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>一緒に暮らしを共にする者として毎日を過ごし、支えあつたりと、信頼関係を築いている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	ご家族とよく話を持ちながら、共に本人を支え合う関係を築いている		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	本人が大切にしてきた関係が途切れる事がないように、定期的に連絡したりと努めている	利用者の家族や親戚等の馴染みの人達への定期的な連絡や来訪呼びかけをしたり、自宅訪問・墓参りに出かけたりして、関係継続の支援を行っている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	入居者様同士が孤立せずに関わりを持ち支えあえる様に、職員がさりげなく間に入ったりと支援している		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	いつでも相談に応じたり、定期的に連絡したりと、支援に努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	職員は一人一人の意向や希望を把握し、それが毎日の生活に活かせるように支援している	日々の関わりの中で、利用者の言動や表情から、また、傾聴に心がけて一人ひとりの思いや意向の把握を行ったり、家族から意見を聞いて支援をしている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	入所時など、本人様・ご家族・サービス担当者から、話を十分に伺い把握している		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	毎日の個人記録や毎日の申し送りを通して現状の把握に努めている		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	チームとして、本人を交えながら、一番良い現状に即した介護計画を作成し取り組んでいる	本人や家族の意向や主治医・職員の気付きや意見を反映した本人本位の介護計画を作成している。業務日誌に個々のプランやケア記録を明記し共有しながら3ヶ月毎のモニタリングと6ヶ月毎の見直しに活かしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価		外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>入所者様一人一人に対し、個人記録があるので、それを活用したり、申し送りや情報を共有し介護計画の見直しに活かしている</p>			
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<p>本人様・ご家族の状況に応じて、臨機応変に対応し柔軟な支援を行っている。</p>			
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	<p>行事の際には子供たちや日本舞踊のボランティアに来てもらったり、消防署員立会いのもと避難訓練を行っている</p>			
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>かかりつけ医との信頼関係は築かれており、いつでも連絡が取れる様な体制が出来ている。</p>	<p>利用者や家族の希望するかかりつけ医の受診を支援している。また、適切な医療が受診できるように医療機関との体制作りができています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>入居者様と接しながら、気づいた事をすぐに相談できる様になっている。また適切な受診が受けられる様に支援している</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>入居者様が入院された時には、早期に退院が出来るように、病院関係者との情報交換を行っている。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>入居者様やご家族と話し合いを十分に持ち、事業所として出来る事を説明し納得して頂きながら、チームとして支援している。</p>	<p>重度化や終末期について、ホームが支援できる指針を作成している。家族等や主治医・看護師・職員で常に話し合いを行い、方針を共有している。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>定期的に訓練を行い急変時や事故発生時に備えている</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>消防署員立会いのもと定期的に避難訓練を行い、避難方法の技法を身に付けている。また地域との協力体制も出来ている（特に隣家）</p>	<p>消防署の協力のもと、年2回昼・夜間想定避難訓練を実施している。通報装置・連絡体制・非常時の備蓄など完備している。近隣住民の協力体制も整っている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	入居者様本人の自尊心を傷つけない様に常に接し対応している	尊厳に対するケアのあり方を職員会議で事例検討を行い、トイレなどの声かけをさりげなくするなど、職員の意識向上に努めている。利用者のプライバシーを損ねないように声かけや対応に留意している。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	本人様が自己決定できるような言葉かけを行い、自分の意思で希望などを表す事が出来る様に支援している		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	入居者様一人一人のペースに合わせてながら、その一日の生活がなるべく希望に添えられる様に支援している		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	乳液や化粧水など、いつでも身だしなみやおしゃれが出来るように支援している		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	入居者とスタッフが一緒になって、テーブルの準備や盛り付けなどを毎日行っている。	利用者の身体状況に合わせた食事形態を行い、職員と一緒に菜園での野菜の収穫や献立を考えたり配膳・盛り付けなどをして、食事を楽しんでいる。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	一人一人に応じた支援を行っている。また、かかりつけの病院の栄養士に一週間の献立をチェックして頂いている		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後、口腔ケアを行っている。本人が出来ないところは、一部介助にて支援している。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	本人に合わせた支援を行い、失敗をしてしまった時も自尊心を傷つけない様に取り組んでいる	排泄介助マニュアルを作成し排泄自立支援を行っている。車椅子利用者もトイレやポータブル誘導に努めている。入所時オムツ使用者がリハビリ用パンツに改善されるなど、改善例もある。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	食物繊維を多く含む食事を提供したり、毎日運動（健康体操）を行い便秘の予防に努めている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	本人の希望に合わせ、ゆっくり湯船に浸かったりと、一人一人の要望になるべく答えられるように支援している。	基本的に入浴日は決めていない。本人の希望や身体状況に合わせた入浴支援である。同性介助を行っている。入浴をいやがる利用者には、声かけの工夫をしたり、家族の協力で入浴支援をしている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	一人一人に合わせてながら安心して休息・睡眠が出来るように支援している		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	副作用などスタッフ全員が理解している。また現在服薬している薬の一覧を個人ファイルに綴りい、いつでも閲覧できるようにしている		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	毎日の暮らしが、張りのある日々になるように、一人一人の好みや趣味、家での役割を把握し支援している		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。	戸外に出かけられるように支援に努めている。また遠方への外出の際は、入居者様の希望を伺いながら出かけている。	日常的に公園や近隣への散歩・買い物に出かけている。毎月、外出プランを作成して、花見やドライブ・外食等に出かけ、閉じこもらない支援に努めている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>お金を持つことの大切さを理解している。また買い物の時など、お金を使用したり所持している。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>電話などいつでも連絡出来るように、子機を広間に備え付けており、安心して過ごしてもらえるように支援している。</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共用の空間で入居者の皆様が、居心地よく過ごして頂けるように配慮している。また、外の野菜畑から共に収穫し季節を感じて頂いている。</p>	<p>共用空間は明るく清潔で、温・湿度に配慮されている。玄関やホールになつかしい装飾や季節の花が飾られて家庭的な雰囲気である。ソファやタタミ部屋・デッキなど、くつろげるスペースが確保され、入居者はそれぞれゆったりと過ごしている。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>限られたスペースであるが、広間には、入居者様がソファや畳に座って自由に過ごして頂けるように工夫をしている</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>入居者様本人のベッドやタンスなど、入居時に持ってきて頂き、本人が居心地よく過ごせるように配慮している</p>	<p>位牌・テレビ・ベット・時計・腰掛・家族写真・似顔絵等、馴染みの物が持ち込まれている。各居室は日当たりがよくデッキに通じており、開放感がある。居心地よく個性的な居室づくりである。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>廊下の手すりなど、入居者様一人一人が、なるべく自立した生活が出来るようにハード面だけでなくソフト面でも配慮している</p>		

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
		○	2 数日に1回程度ある
			3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
		○	2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない